


J

TV(12セグ／ワンセグ)

HS310D-A
HS310D-W

※ HS310-A／HS310-WのTV(ワンセグ)
につきましては「 K-1」を参照ください。

各部の名称とはたらき…………… J-2

- バナー表示について…………… J-2
- タッチパネル部について…………… J-4
- デジタルメニューについて…………… J-8

TV(12セグ／ワンセグ)を見る…………… J-9

- TVモードにすると…………… J-9
- 番組表を見る…………… J-10

視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする… J-12

- 中継局を探す…………… J-13

スキャンする…………… J-14

- 初期スキャン／再スキャン／
エリアスキャンをする…………… J-14

選局する…………… J-16

- 手動選局で放送局を選ぶ…………… J-16
- 自動選局で放送局を選ぶ…………… J-16
- プリセットで放送局を選ぶ…………… J-17
- リストで放送局を選ぶ…………… J-18

プリセットボタンにメモリーする…………… J-20

- エリア呼出／プリセット呼出について…………… J-21

チャンネルリスト／プリセットリストを

初期化する…………… J-22

設定をする…………… J-24

- 映像を切り替える…………… J-24
- 音声を切り替える…………… J-25
- 字幕表示を切り替える…………… J-26
- バナー表示の設定…………… J-27
- 郵便番号設定…………… J-28

- 文字スーパーを切り替える…………… J-29

- チャンネル表示設定…………… J-30

- 時計表示設定…………… J-32

- 自動切替(ワンセグ・12セグ・切替なし)の

- 設定をする…………… J-34

- サービスの設定をする…………… J-36

- 中継局と系列局サーチの自動／手動の設定をする… J-38

- アンテナ電源の設定をする…………… J-40

- 受信可能なチャンネルと受信レベルを確認し、

- 受信する…………… J-42

- B-CASカード(ICカード)のテストをする…………… J-44

- 放送局からの情報を見る…………… J-46

- 設定を初期化する…………… J-48

データ放送を利用する…………… J-49

リレーサービスの番組を見る…………… J-52

臨時サービスの番組を見る…………… J-53

緊急放送を見る…………… J-54

- 受信中に緊急放送が始まると…………… J-54

エラーコードについて…………… J-55

テレビについて…………… J-56

- 地上デジタルテレビ放送について…………… J-56

- 地上デジタルテレビ放送の番組受信について…………… J-57

B-CASカードについて…………… J-58

- B-CASカードについて…………… J-58

- B-CASカードに関するお問い合わせ先について…………… J-58

- B-CASカードを入れる／取り出す…………… J-59

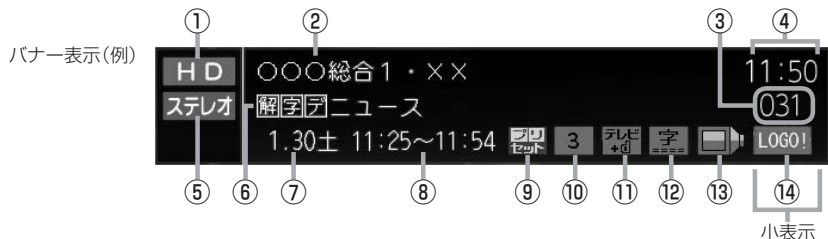
映像
12
セグ
TV

各部の名称とはたらき(1)

HS310D-A
HS310D-W

バナー表示について

地上デジタルテレビ放送を選局したときや受信中に画面をタッチし **次へ** → **表示切替** をタッチしたときなどに、画面に下のような表示が現われます。これをバナー表示と呼びます。バナー表示には、番組に関するさまざまな情報が盛り込まれています。



① 放送の種類

HD / **HV** ハイビジョン放送
SD 標準放送(SDTV)

※本機は **HD** / **HV** を表示(ハイビジョン放送を受信)しても映像は標準画質で映されます。
(**HD** / **HV** / **SD** は放送の種類を示すもので画質を示すものではありません。)

② 放送局名

放送局の名称を最大10文字まで表示します。

③ チャンネル番号(チャンネル表示)

設定によりチャンネル表示を変更することができます。

④ 時刻

現在の時刻を表示します。

⑤ 音声の種類

番組の音声を表示します。

(例)

ステレオ	マルチCH
モノラル	ステレオ
JPN	ENG
主	副

 *

※音声(と映像)が複数ある場合選択することができます。

[**音**]「**音声を切り替える**」 J-25

*印…本機は5.1chサラウンドには対応していません。

⑥ 番組名および記号

番組の名称を最大20文字まで表示します。

また、下記記号が番組名の前／後に表示されることがあります。

(例)

[**デ**] 番組連動データ放送

[**二**] 2カ国語放送

[**字**] 字幕放送

[**B**] 圧縮Bモードステレオ音声

[**SS**] サラウンドステレオ音声

[**多**] 音声多重放送

[**再**] 再放送

[**S**] ステレオ放送

[**解**] 音声解説

[**映**] 劇映画

[**吹**] 吹き替え

[**W**] ワイド放送

[**MV**] マルチビューテレビ放送 …など

※記号は放送局側で付けられています。

※上記以外の記号もあります。

⑦ 日付

放送番組の日付を表示します。

⑧ 放送時刻

番組の放送時刻を表示します。

⑨ プリセット表示

プリセット呼出を選択している場合に表示されます。

[**プリ**] J-4、J-20

⑩ エリア番号／プリセット番号

そのチャンネルがエリア登録またはプリセット登録されていることを表し、表示される数字はエリア番号またはプリセット番号を表します。

⑪ 番組の種類など（データ放送は12セグのみ）

テレビ放送



独立型データ放送



番組内容と関連しない

データ放送あり

番組内容と関連した

データ放送あり

「データ放送を利用する」J-49

⑫ 字幕

12セグの場合、番組に字幕サービスがあるときに

「字」が明るく表示されます。

「字幕表示を切り替える」J-26

⑬ 信号選択

12セグの場合、複数の映像や音声を送られているときに「映像を切り替える」J-24

「音声を切り替える」J-25

⑭ チャンネルのロゴマーク

アドバイス

- 表示される時刻は実際とズレが生じる場合があります。正確な時刻は地図画面(ナビ画面)にて確認ください。
- 表示の内容は放送局や番組によって異なる場合があります。
- これらの表示は番組の内容によってそれぞれが表示されます。一度には表示されません。

小表示(③／④／⑭)について



バナー表示のほかに、バナー表示の一部を小表示として表示することもできます。

さらに時刻のみ表示させることもできます。

※表示させるかどうかは設定により変更できます。

「J-5 操作ボタン2の表示切替」タッチ

「バナー表示の設定」J-27

各部の名称とはたらき(バナー表示)

映像
12セグ
TV
字幕

各部の名称とはたらき(2)

タッチパネル部について

テレビ放送画面／データ放送画面のとき、画面をタッチすると操作ボタン(タッチパネルボタン)が約10秒表示されます。

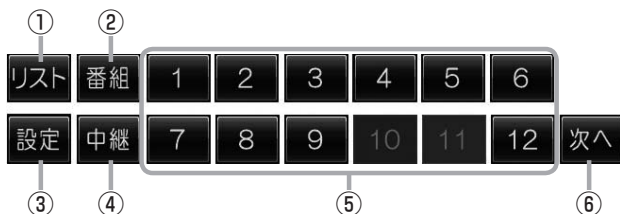
👉 アドバイス

操作ボタン1は、デジタルメニュー画面で選択する項目(**エリア呼出** ／ **プリセット呼出**)によって表示内容(機能)が異なります。

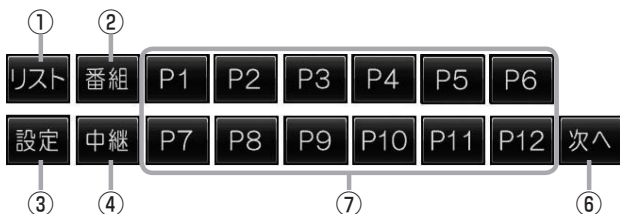
📺 デジタルメニュー画面 J-8

操作ボタン1

エリア呼出 をタッチした場合



プリセット呼出 をタッチした場合



① **リスト** ボタン

チャンネルリスト画面を表示します。

📺 J-18

② **番組** ボタン

番組表を表示します。

📺 J-10

③ **設定** ボタン

デジタルメニュー画面を表示します。

📺 J-8

④ **中継** ボタン

中継局(系列局)をサーチします。

📺 J-13

⑤ **1 ～ 12** ボタン(エリア)

あらかじめメモリーされている放送局を呼び出すことができます。

📺 J-17

⑥ **次へ** ボタン

次ページの操作ボタンを表示します。

(操作ボタン2を表示)

⑦ **P1 ～ P12** ボタン(プリセット)

1秒以上タッチで好きな放送局をメモリーします。

📺 J-20

メモリーしたボタンはP1～P12の表示から物理チャンネル(13～62ch)表示となります。

※呼び出しは、メモリーしたボタンを軽く(1秒未満)タッチします。

📺 J-17

操作ボタン2



① **d** ボタン

データ放送画面を表示したり消すときに使用します。

【図】 J-49

② **受信モード** ボタン

タッチすることによりセグメントを切り替えます。

放送自動切替 → 12セグ → ワンセグ



※放送自動切替は自動切替設定で“なし”に設定している場合は表示されません。

※ワンセグ放送がない場合は、ワンセグになりません。(ワンセグ表示されません。)

受信状況によって自動で受信モードの切り替えを行なう設定にすることもできます。

【図】 J-34

③ **色ボタン** ボタン

色ボタンを表示します。

データ放送など画面上で指示が出たときに使用します。

④ **映像切替** ボタン

映像を切り替えます。

【図】 J-24

⑤ **音声切替** ボタン

音声を切り替えます。

【図】 J-25

⑥ **字幕切替** ボタン

タッチすることにより字幕を切り替えます。

【図】 J-26

⑦ **表示切替** ボタン

タッチすることによりバー表示を出す(大表示)か小表示か時刻表示のみか何も表示しないかを切り替えることができます。

【図】 J-27

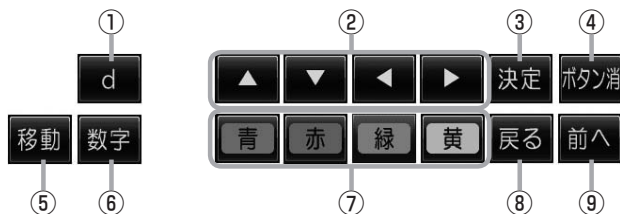
⑧ **前へ** ボタン

前ページの操作ボタンを表示します。

(操作ボタン1を表示)

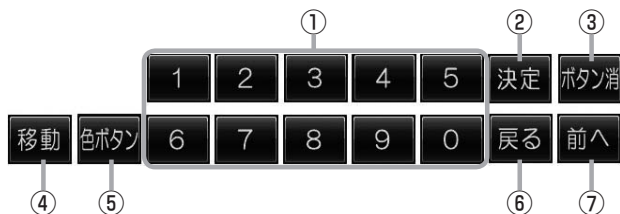
各部の名称とはたらき(3)

色ボタン



- ① **d ボタン**
データ放送画面を表示したり消すときに使用します。
[J-49]
- ② **▲ / ▼ / ◀ / ▶ ボタン(カーソルキー)**
画面で項目を選ぶときに使用します。
- ③ **決定 ボタン**
画面で選んだ項目を決定(実行)します。
- ④ **ボタン消 ボタン**
操作ボタンを消します。
- ⑤ **移動 ボタン**
操作ボタンの表示を画面の上側または下側へ移動します。
- ⑥ **数字 ボタン**
数字ボタンを表示します。
データ放送時に数字を入力するときに使用します。
- ⑦ **青 / 赤 / 緑 / 黄 ボタン(カラーキー)**
データ放送を利用する場合などのときに使用します。
[J-50]
- ⑧ **戻る ボタン**
データ放送画面操作時に
1つ前のデータ放送画面に戻ります。
- ⑨ **前へ ボタン**
前ページの操作ボタンを表示します。
(操作ボタン2を表示)

数字ボタン



① 0 ～ 9 ボタン(10キー)

データ放送利用中に数字を入力するときに使用します。

② 決定 ボタン

画面で選んだ項目を決定(実行)します。

③ ボタン消 ボタン

操作ボタンを消します。

④ 移動 ボタン

操作ボタンの表示を画面の上側または下側へ移動します。

⑤ 色ボタン ボタン

色ボタンを表示します。
データ放送など画面上で指示が出たときに使用します。

⑥ 戻る ボタン

データ放送画面操作時に1つ前のデータ放送画面に戻ります。

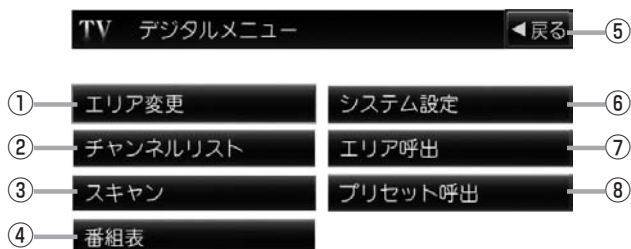
⑦ 前へ ボタン

前ページの操作ボタンを表示します。
(操作ボタン2を表示)

各部の名称とはたらき(4)

デジタルメニューについて

画面をタッチして操作ボタン1を表示させているとき、**設定** をタッチするとデジタルメニュー画面を表示させることができます。地上デジタルテレビ放送の各機能や設定はこのデジタルメニューを使って行ないます。



① **エリア変更** ボタン

視聴エリアを変更します。

🔧 J-12

② **チャンネルリスト** ボタン

チャンネルリスト／プリセットリストを表示します。

🔧 J-18

③ **スキャン** ボタン

初期スキャン／再スキャン／エリアスキャンをすることができます。

🔧 J-14

④ **番組表** ボタン

番組表を表示します。

🔧 J-10

⑤ **戻る** ボタン

受信画面に戻ります。

⑥ **システム設定** ボタン

郵便番号や表示内容・受信モードの設定、受信レベルやB-CASカード・システム情報の確認などすることができます。

🔧 郵便番号設定 J-28

🔧 表示設定

- 文字スーパーの切替 J-29
- チャンネル表示 J-30
- 時計表示 J-32

🔧 各種設定

- 放送自動切替 J-34
- サービス設定 J-36
- 中継・系列局サーチ J-38

🔧 アンテナ電源 J-40

🔧 受信レベル確認 J-42

🔧 B-CASテスト J-44

🔧 システム情報

- 受信情報確認 J-46
- メモリ初期化 J-48

⑦ **エリア呼出** ボタン

操作ボタン1を表示します。表示された **1** ～

12 (エリア) をタッチしてプリセット(メモリー)されている放送局を呼び出すことができます。なお、プリセットされる放送局は視聴エリアの変更やスキャンなどによって変更されます。

🔧 J-17、J-21

⑧ **プリセット呼出** ボタン

操作ボタン1を表示します。表示された **P1** ～

P12 (プリセット) をタッチして手動でプリセット(メモリー)した放送局を呼び出すことができます。

🔧 J-17、J-20

※地上デジタルテレビ放送が受信できない場所にいる場合、項目が選択できない場合があります。

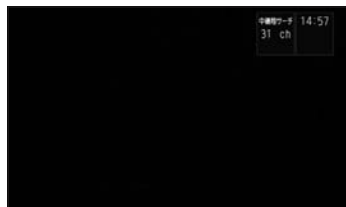
TV〔12セグ／ワンセグ〕を見る(1)

HS310D-A
HS310D-W

TVモードにすると

GPSから得たお車の位置に自動で視聴エリアの変更を行ない、また中継局サーチ機能により放送が受信できるまでサーチ(探索)を行ないます。

中継・系列局サーチの設定で“自動”を選択している場合(▶ J-38参照(初期は自動に設定))



※受信できない場合や、視聴エリアを手動で変更する場合は、
視聴エリアの変更を行なって地方と県域を設定してください。

▶ 「視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする」 J-12

各部の名称とはたらき(デジタルメニュー)

映像はTV

TVモードにすると

TV〔12セグ／ワンセグ〕を見る(2)

番組表を見る

番組表(電子番組ガイド＝EPG)を表示させ、1週間先までの情報を見ることができます。

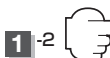
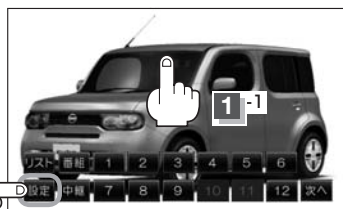
1

画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、

設定 をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



2

番組表 をタッチする。

：番組表が表示されます。

デジタルメニュー画面



番組表 一覧表示時(例)

日付曜日
チャンネル番号
放送局名表示

時間帯表示



選択中の番組のチャンネルや放送局名・
日付曜日などを表示

番組表表示

表示 をタッチすると
番組表をリスト表示に
切り替えることができ
ます。

▲／▼／◀／▶
(カーソルキー)を使って
番組表をスクロールさせ
ることができます。

当日以降の番組を表示している場合、**前日** タッチで
前日の番組表を表示します。**翌日** をタッチすると、
翌日の番組表を表示します。(7日目まで)
※ 12セグの場合のみ



番組表 リスト表示時(例)

▲／▼を使って
リストをスクロール
させることができます。

表示 をタッチすると
番組表を一覧表示に
切り替えることができ
ます。



放送局名／日付曜日表示

放送時間と番組名を表示

■ 番組の詳細情報を見る場合 さらに番組の詳細情報を見ることができます。

□ 一覧表示のとき

- ① ▲／▼／◀／▶ (カーソルキー) で
見たい番組を選択し、**説明** をタッチする。

番組表 一覧表示時(例)



: 番組内容画面が表示されます。

番組内容画面(例)



つづきがある場合、▲／▼ タッチで
スクロールさせることができます。

□ リスト表示のとき

- ① リストより見たい番組をタッチ
する。

番組表 リスト表示時(例)



他の時間帯の詳細情報を見たい場合は
▲／▼ をタッチして、リストを
スクロールさせてください。

内容

番組名……番組のなまえ
番組記述……番組の内容や出演者など
番組内容……番組の内容(あらすじ)などを番組記述
より詳しく表示
出演者……出演者名
ジャンル……番組のジャンル
信号………525i、ステレオなどの情報
その他………中止や延長、シリーズ番組の情報など
※上記の内容は情報がある項目のみ表示されます。

3 番組表を見たら、**戻る** をタッチする。

: 受信画面に戻ります。

👉 アドバイス

- 番組表を一覧表示させているとき、▲／▼／◀／▶ (カーソルキー) を使って見たい番組を選択し、**決定** をタッチすると選択した受信画面を表示させることができます。
※表示できる番組は現在の時間帯で放送中のものに限りです。また、現在放送していない時間帯の番組を選択決定した場合でも受信される番組は現在の時間帯で放送中のものとなります。
- データ取得のため、番組表の内容を表示するまでに時間がかかる場合があります。またデータ取得中は背景の映像が消える場合があります。
- 番組表を表示中に番組表の更新があった場合は、すぐに表示が更新されます。
- 放送時間が未定の番組があるチャンネルなどは正しく表示できない場合があります。
- 番組表は操作ボタン1の **番組** から也表示させることができます。[音] J-4
- ワンセグの場合、表示できる時間帯が12セグより短くなります。
- 表示される番組表は最終選択時の状態を保持するため、J-10の手順 **2** の **番組表** / 操作ボタン1の **番組** をタッチしたときに、一覧表示されるかリスト表示されるかは状態によって異なります。

視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする

HS310D-A
HS310D-W

👉 アドバイス

お車の走行地域が変わっても、本機は自動で視聴エリアの変更を行います。GPSで現在位置が受信できない場合や、手動で地域と県域を設定する場合は下記にしたがって操作してください。

現在地によって受信できる放送局(1～12(エリア))に割り当てられる放送局が異なります。地上デジタルテレビ放送は、東京・名古屋・大阪を中心とする関東・中京・近畿の3大広域圏やその他の都道府県庁所在地でも放送が開始されており、今後も受信可能エリアは順次拡大されます。(地上デジタルテレビの電波が受信できない状態では放送を受信することはできません。)

※初期状態(お買い上げ時)は神奈川のチャンネルが設定されています。

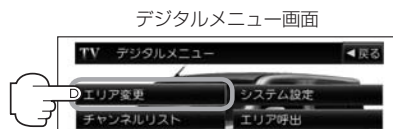
1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、設定をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。



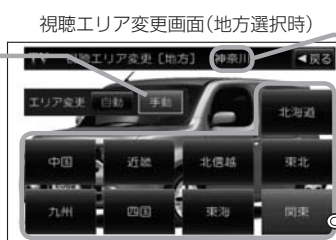
2 エリア変更をタッチする。

：視聴エリア変更画面が表示されます。

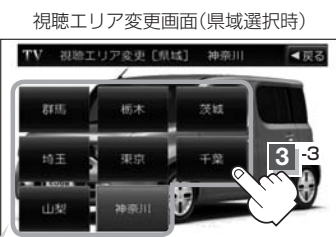


3 手動をタッチし、現在地の地方と県域をタッチする。

初期状態は“自動”に設定されています。エリアを手動で変更する場合に“手動”を選択してください。



現在選択している県域が表示されます。



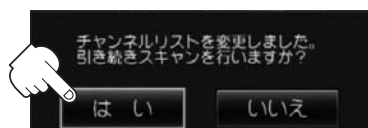
※すでに“手動”に設定されている場合は3-1の手順は省略することができます。

：スキャンを行なうかどうかのメッセージが表示されます。

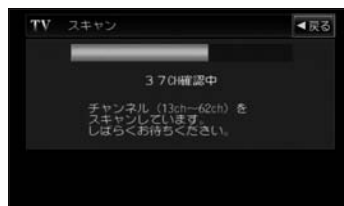
選択した地域(エリア)のチャンネルリストを作成し、地域(県域)で放送されている放送局がすべて1～12(エリア)にプリセット(メモリー)されます。
※選択している地域のいずれかで受信可能な放送局がプリセット(メモリー)されるので、受信できない放送局が含まれている場合もあります。

■ スキャンを行なう場合

① はい をタッチする。



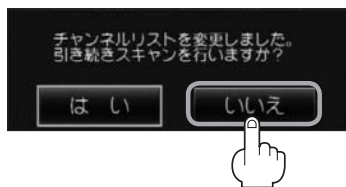
：スキャンを開始します。



：スキャンが終了すると受信画面を表示します。

■ スキャンを行わない場合

① **いいえ** をタッチする。



：スキャンをしないで受信画面を表示します。

👉 アドバイス

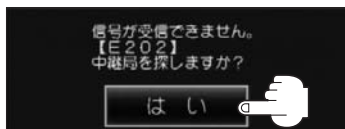
- 視聴エリアを変更した場合は **はい** をタッチしスキャンすることをおすすめします。
- スキャンを行なうと視聴エリア(チャンネルリスト、**1** ～ **12** (エリア)にプリセット(メモリー)された局の中継局をスキャン(探索)します。
※現在地付近に新しく開局された放送局や現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときは再スキャンを行なってください。
📺 J-15

中継局を探す

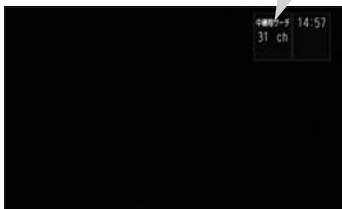
本機は、お車の走行地域が変わって放送局が受信できなくなった場合、自動でサーチを開始します(📺「TVモードにすると」J-9)が、中継・系列局サーチの設定で“手動”(📺 J-38)を選択している場合は下記方法で中継局をサーチしなおすことができます。

1 画面にメッセージが表示されるので **はい** をタッチする。

：受信できる放送局を探します。
放送局を受信すると自動的に止まります。



受信できる放送局が見つからない場合、中継局／系列局をサーチしつづけます。



👉 アドバイス

- 放送送信にはMFN方式とSFN方式があり、MFN方式は複数の周波数を用いて放送を中継しているため今まで受信していた周波数が受信しなくなった場合でも中継局サーチをしなおすことで適切な他の周波数で受信しなおすことが可能です。SFN方式では同一の周波数を使用するので中継局サーチは有効に働きません。どちらの方式(MFN／SFN)を採用しているかはエリアによって異なります。また、状況によっては、元の放送局といわゆる同じ「ネットワーク系列」に属する別の放送局の方が受信可能となる場合があります。これを「系列局」と呼んでいます。「系列局」では必ずしも同じ放送内容とは限りませんが、現在地の視聴エリアに「系列局」が存在する場合には、これもサーチの対象とします。なお、「ネットワーク系列」として次のものを定義しています。
NHK総合系列、NHK教育系列、TBS系列、NTV(日本テレビ)系列、CX(フジ)系列、テレビ朝日系列、テレビ東京系列、独立UHF局系列(2009年3月現在)
※ MFN方式 📺「用語説明」N-29
- 中継局・系列局サーチの設定で“自動”を選択している場合は、上記のようなメッセージは表示されません。
📺 J-38
- サーチ中に⏮／⏭(選局)を押す、または **1** ～ **12** (エリア)／**P1** ～ **P12** (プリセット)をタッチするとサーチは止まり、要求された選局をします。
- 操作ボタン1の **中継** をタッチしても中継局をサーチすることができます。📺 J-4

映像
12
チャンネル

〔視聴エリアの変更〕

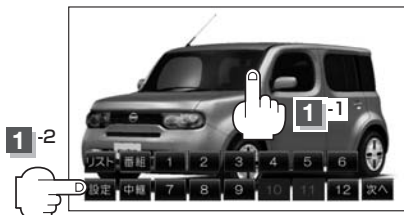
初期スキャン／再スキャン／エリアスキャンをする

1

画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、
設定 をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



2

スキャン をタッチする。

：スキャン画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3

初期スキャン／再スキャン／エリアスキャンを選択する。

■ 初期スキャンをする場合

① **初期スキャン** をタッチする。



：受信可能なチャンネルを探し、受信可能なチャンネルをプリセット（メモリー）します。スキャンが終了すると受信画面が表示されます。



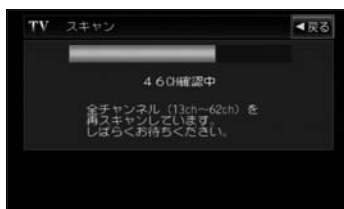
アドバイス

初期スキャンを行なうと視聴エリア(チャンネルリスト、**1**～**12**(エリア)にメモリーされるエリア)が最新の状態となります。

■ 再スキャンをする場合

現在地付近に新しく開設された放送局や、現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときなどに行ないます。

① 再スキャン をタッチする。



：新たに受信可能なチャンネルを探し、プリセット(メモリー)します。スキャンが終了すると受信画面が表示されます。

■ エリアスキャンをする場合

現在の車の位置を視聴エリアとするチャンネルリストに変更します。変更した放送局の中継局をスキャンします。

① エリアスキャン をタッチする。

：現在の車の位置において準備されているチャンネルリスト／**1** ～ **12** (エリア)は変更され、スキャンするかどうかのメッセージが表示されます。



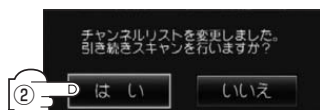
② はい をタッチする。

：変更した放送局の中継局をスキャンし、現在の車の位置で受信できる放送局をチャンネルリスト／**1** ～ **12** (エリア)にプリセット(メモリー)します。

※スキャンをしない場合は **いいえ** を選択してください。

※視聴エリアの変更で自動に設定されている場合は、エリアスキャンをしなくてもチャンネルリスト／**1** ～ **12** (エリア)は変更されます。

(中継局のスキャンは開始されません。)



〔初期スキャン／再スキャン／エリアスキャン〕

映像12チャンネル

👉 アドバイス

- スキャンが終了するまでには数十秒～数分かかります。
- 走行地域によって複数の地域の放送を受信できるときは、チャンネル番号が重複する場合があります。チャンネル番号が重複して枝番号が追加された場合など **1** ～ **12** (エリア)にプリセット登録されない番組もあります。
- スキャンをしてチャンネル設定した場合に、再度同じ県域(都道府県)をプリセット(メモリー)しても前回設定されたチャンネルのままとなります。プリセット(メモリー)前の状態に戻すには初期化を行なってください。
[F]「チャンネルリスト／プリセットリストを初期化する」J-22 / [設定を初期化する] J-48

チャンネルを選びます。(手動選局／自動選局／プリセット選局／リスト選局)

手動選局で放送局を選ぶ

1

⏮ ⏭ / ⏪ ⏩ (選局)を押す。

：ボタンを押すたびに、次のプリセットチャンネルに変わります。



1 ⏮ ⏭ ボタン(選局)



1 ⏮ ⏭ ボタン(選局)

自動選局で放送局を選ぶ

1

⏮ ⏭ / ⏪ ⏩ (選局)を押し続ける。

：自動選局を始め、放送局を受信すると、自動的に止まります。
希望の放送局が見つかるまで、この操作を繰り返してください。

※自動選局中に ⏮ ⏭ / ⏪ ⏩ (選局)を押すと、自動選局は止まり、自動選局をする前のチャンネルに戻ります。



アドバイス

- 自動選局中は“シーク動作中”と表示されます。
- 受信電波の弱い地域では、自動選局ができないことがあります。

プリセットで放送局を選ぶ

プリセット選局は、視聴エリアの変更やスキャンによって **1** ～ **12** (エリア) にメモリーされた放送局を呼び出す“エリア呼び出し”と、好きな放送局をお客様ご自身が **P1** ～ **P12** (プリセット) にメモリーし呼び出す“プリセット呼び出し”があります。

※あらかじめ **1** ～ **12** (エリア) / **P1** ～ **P12** (プリセット) に放送局をメモリーしておく必要があります。

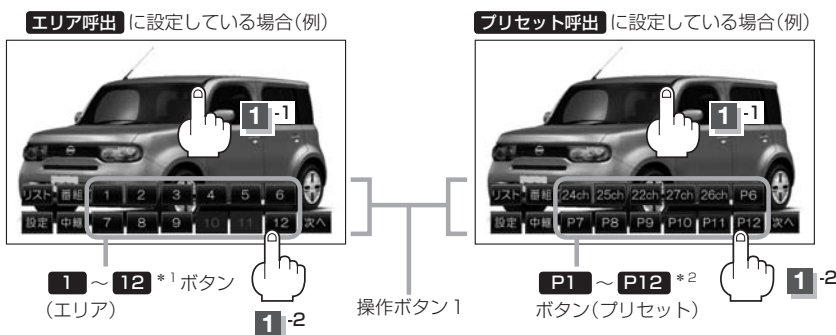
〔**設定**〕「視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする」J-12 / 「スキャンする」J-14
「プリセットボタンにメモリーする」J-20

1

画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**1** ～ **12** (エリア) または **P1** ～ **P12** (プリセット) の中で呼び出したい数字をタッチする。

：選択したボタンにメモリーされている放送局を受信します。

※ **1** ～ **12** (エリア) または **P1** ～ **P12** (プリセット) に放送局が割り当てられていない場合、設定されていないことを知らせるメッセージが表示されます。



👉 アドバイス

- **1** ～ **12** (エリア) に設定されるチャンネルは、地域によって異なります。複数のチャンネルが設定されている場合、その **1** ～ **12** (エリア) をタッチすることによって設定されたチャンネルを順に選局します。
- **1** ～ **12** (エリア) / **P1** ～ **P12** (プリセット) に、どの放送局がメモリーされているのかチャンネルリスト／プリセットリスト画面(〔**設定**〕J-18)より確認できます。また、エリア番号と放送局の組み合わせは「放送局一覧」(〔**設定**〕N-6)より確認できます。
- * 1 印…放送局が割り当てられていないボタンは選択できません。
- * 2 印… **P1** ～ **P12** は放送局をメモリーすると、メモリーした放送局の物理チャンネル表示(**13ch** ～ **62ch**)となります。

選局する(2)

リストで放送局を選ぶ

リスト選局にはチャンネルリスト選局とプリセットリスト選局があります。リストに表示された放送局を呼び出すことができます。

チャンネルリスト…視聴エリアの変更やスキャンによって自動でプリセット(メモリー)された放送局の一覧

プリセットリスト…お客様ご自身がお好きな放送局を手動でプリセット(メモリー)した放送局の一覧
※あらかじめ放送局をメモリーしておく必要があります。

- ☑「視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする」J-12／「スキャンする」J-14
「プリセットボタンにメモリーする」J-20

1

画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、
設定 をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

1-2

操作ボタン1表示画面(例)



2

チャンネルリスト をタッチする。

：チャンネルリスト画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3

チャンネルリストまたはプリセットリストより放送局を呼び出す。

■ チャンネルリストより放送局を呼び出す場合

① リストより呼び出したい放送局をタッチする。

チャンネルリスト画面(例)



エリア番号 放送局名

現在の設定内容(エリア番号と放送局名の組み合わせ)を確認できます。

：選択した放送局を受信します。

👉 アドバイス

- プリセットリスト(右記)が表示された場合は **チャンネルリスト** をタッチするとチャンネルリスト画面を表示します。
- 視聴エリアの変更で自動に設定されている場合は、エリアスキャンをしなくてもチャンネルリスト／**1**～**12**(エリア)は変更されます。(中継局のスキャンは開始されません。)

👉 アドバイス

チャンネルリストに表示されるエリア番号と放送局の組み合わせは「放送局一覧」(☑ N-6)より確認できます。

■ プリセットリストより放送局を呼び出す場合

① **プリセットリスト** をタッチする。



：プリセットリスト画面が表示されます。

👉 アドバイス

すでにプリセットリストを表示している場合は手順①を省略することができます。

② リストより呼び出したい放送局をタッチする。



1～12表示 放送局名と物理チャンネル (P1～P12)

現在の設定内容(プリセット番号と放送局名と物理チャンネルの組み合わせ)を確認できます。

：選択した放送局を受信します。

👉 アドバイス

● リスト画面は操作ボタン1の **リスト** から也表示させることができます。[J-4]

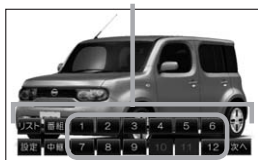
● チャンネルリストは操作ボタン1の **1** ～ **12** (エリア) にメモリーされているエリア番号と放送局名を表示します。
※地域によっては同じ番号に複数の放送局がメモリーされる場合があります。

チャンネルリスト画面(例)



エリア番号 放送局名

操作ボタン1



(例) **1** ～ **12** ボタン(エリア)

● プリセットリストは操作ボタン1の **P1** ～ **P12** (プリセット) にメモリーされているプリセット番号と放送局名/物理チャンネル*を表示します。

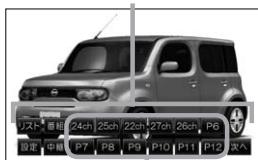
*印…物理チャンネル [J-31]

プリセットリスト画面(例)



プリセット番号 放送局名/物理チャンネル
※ P1 にメモリーされている場合 1 と表示 ※メモリーされていない場合、リストに表示されません。

操作ボタン1



(例) **P1** ～ **P12** ボタン (プリセット)

● 表示されるリストは、前回デジタルメニュー画面で **エリア呼出** また **プリセット呼出** のどちらを選択したかによるため、J-18 手順 **2** の **チャンネルリスト** / 操作ボタン1 表示時の **リスト** をタッチしたときにどちらが表示されるかは状態によって異なります。

プリセットボタンにメモリーする

HS310D-A
HS310D-W

プリセット選局(☞ J-17)やリスト選局(☞ J-18)をするために、あらかじめ放送局をメモリーしておく必要があります。

1

◀▶ / ◀▶ (選局)を押して、メモリーしたい局を選ぶ。

☞ 「手動選局で放送局を選ぶ」 / 「自動選局で放送局を選ぶ」 J-16

2

画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、
設定 をタッチする。

: デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



3

プリセット呼出 をタッチする。

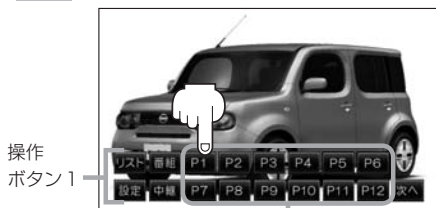
: 操作ボタン1を表示します。

デジタルメニュー画面



4

メモリーしたい **P1** ~ **P12** (プリセット)を1秒以上タッチする。

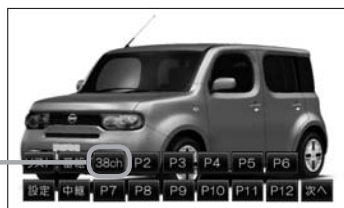


操作
ボタン1

P1 ~ **P12** ボタン(プリセット)



P1 に38チャンネルをプリセット
(メモリー)した場合、
P1 → **38ch** 表示
へと変わります。



: 選択したボタンに放送局がメモリーされます。

※表示はP1~P12から13ch~62ch(物理チャンネル)表示へ変わります。

※選局中や放送局を受信できない状態では、放送局をメモリーすることはできません。

👉 アドバイス

- メモリーした放送局を呼び出すには **P1** ~ **P12** (プリセット)を軽く(1秒未満)タッチします。☞ J-17
- すでにメモリーされているボタンに新たにプリセットすると、それまでの放送局は上書き(消去)されます。
- 画面をタッチしたときに **P1** ~ **P12** (プリセット)が表示された場合は、上記手順 **2**、**3** を省略することができます。

エリア呼出／プリセット呼出について

テレビ放送画面／データ放送画面のとき、画面をタッチしたときに表示される操作ボタンは設定により異なります。



初期状態は **エリア呼出** が設定されています。

エリア呼出 設定中に



画面をタッチすると



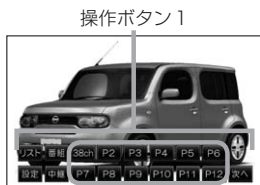
1 ～ **12** (エリア)が表示される



J-20 手順 **3** で **プリセット呼出** が選択されている場合



画面をタッチすると



P1 ～ **P12** (プリセット)が表示される

※ **1** ～ **12** (エリア)には、視聴エリアの変更やスキャンによって自動でメモリーされた放送局が割り当てられています。

P1 ～ **P12** (プリセット)は、お客様ご自身が好きな放送局をメモリーします。メモリーしたボタンは物理チャンネル*の表示に変わります。たとえば **P1** に38チャンネルをプリセットすると **P1** は **38ch** 表示になります。

*印…物理チャンネル[J-31]

※操作ボタン 1 の表示は最終選択時の状態を保持するため、前回 **エリア呼出** または **プリセット呼出** のどちらを選択したかによって表示が異なります。

「プリセットボタンにメモリーする」

映像
12ch
TV
3ch

チャンネルリスト／プリセットリストを初期化する

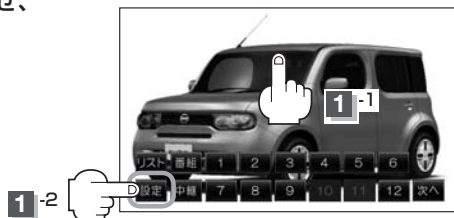
HS310D-A
HS310D-W

1

画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、
設定 をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



2

チャンネルリスト をタッチする。

：チャンネルリスト画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3

チャンネルリストまたはプリセットリストを初期化する。

■ チャンネルリストを初期化する場合

① **初期化** をタッチする。

チャンネルリスト画面(例)



：チャンネルリストを初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチするとチャンネルリストが初期化されます。(現在地の視聴エリアのチャンネルリストをセットします。)

👉 アドバイス

プリセットリスト(J-23)が表示された場合は **チャンネルリスト** をタッチするとチャンネルリスト画面を表示します。

■ プリセットリストを初期化する場合

① **プリセット** をタッチする。

チャンネルリスト画面(例)



：プリセットリスト画面が表示されます。

👉 アドバイス

すでにプリセットリストを表示している場合は手順①を省略することができます。

② **初期化** をタッチする。

プリセットリスト画面



：プリセットリストを初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチすると、プリセットリストが初期化されます。(すべての登録内容がから(空白)になります。)

4

設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示させたい画面まで戻る。

👉 アドバイス

表示されるリストは最終選択時の状態を保持するため、J-22手順 **2** の **チャンネルリスト** / 操作ボタン 1 表示時の **リスト** をタッチしたときにどちらが表示されるかは状態によって異なります。

映像を切り替える

数種類の映像が同時に放送されている番組では、本機で映像を切り替えることができます。

1

画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、
次へ をタッチする。

：操作ボタン2が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



2

映像の切り替えは放送内容によって異なります。

■ 数種類の映像がある場合

① **映像切替** をタッチする。

：映像の種類が表示されます。

操作ボタン2




② 表示が出ている間に **▲** / **▼** (カーソルキー) をタッチして希望の映像を選ぶ。

：映像が切り替わります。



👉 アドバイス

12セグの場合、数種類の映像が放送されているときはバーナー表示の  が明るく表示されます。

■ マルチビューテレビ放送の場合

マルチビューテレビ放送は、主番組、副番組の複数映像をひとつの番組内で同時放送するサービスです。

① **映像切替** をタッチする。

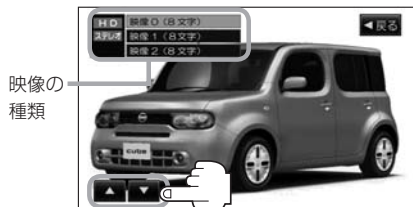
：映像の種類が表示されます。

操作ボタン2



② 表示が出ている間に **▲** / **▼** (カーソルキー) をタッチして希望の映像を選ぶ。

：映像が切り替わります。



👉 アドバイス

- マルチビューテレビ放送を受信したときは画面に「マルチビューテレビ放送です。「映像切替」キーで選択できます。」とメッセージが表示されます。
- 本機ではマルチビューテレビ放送のそれぞれの画面を同時に表示させることはできません。

音声を切り替える

数種類の音声と同時に放送されている番組では、本機で音声を切り替えることができます。

1

画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、
次へ をタッチする。

：操作ボタン2が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



2

音声の切り替えは放送内容によって異なります。

■ 二重音声の場合

① **音声切替** をタッチする。

：音声が表示されます。

② 表示が出ている間に **音声切替** を
タッチする。

：タッチすることにより「JPN」、「ENG」、
「JPN + ENG」など切り替わります。

操作ボタン2



音声表示



■ 数種類の音声がある場合

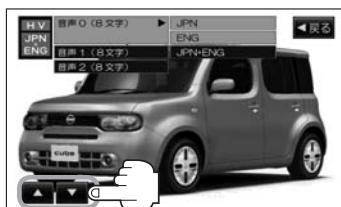
① **音声切替** をタッチする。

：音声の種類が表示されます。

② 表示が出ている間に ▲ / ▼ (カーソルキー) をタッチして希望の音声を選ぶ。

：音声切り替わります。

操作ボタン2



● 音声の種類について

ステレオ……………2チャンネル(左右)のステレオ放送です。

モノラル……………左右が同じ音の、ステレオではない音です。

デュアルモノラル…複数のモノラル音声を同時に放送し、選んで受信します。多言語放送などが考えられます。

👉 アドバイス

12セグの場合、数種類の映像が放送されているときはバナー表示の が明るく表示されます。

〔映像切替〕

映像12セグ

〔音声切替〕

設定をする(2)

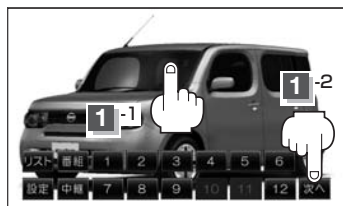
字幕表示を切り替える

映画やドラマなど字幕のついた番組を受信したときは、字幕を画面に表示するように設定しておくことができます。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**次へ**をタッチする。

：操作ボタン2が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 **字幕切替**をタッチする。

：タッチすることにより

→表示設定を第1言語にしました。

↓
表示設定を第2言語にしました。
(第2言語がない場合、第1言語)

↓
表示設定をオフにしました。

表示(例)

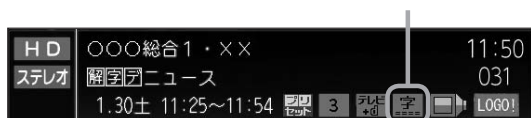


と表示が切り替わります。

※表示が消えた場合はもう一度**字幕切替**をタッチしなおしてください。

👉 アドバイス

- 字幕の内容は番組によって異なります。
- 字幕の大きさや位置は番組によって異なります。本機で変えることはできません。
- バナー表示を表示させたとき、12セグの場合字幕サービスがあると明るく表示されます。



バナー表示の設定

画面をタッチしたときに表示されるバナー表示(約7秒間表示)の設定をすることができます。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、
次へ をタッチする。

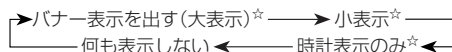
：操作ボタン2が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 **表示切替** をタッチする。

：タッチすることにより



と切り替わります。

※時計表示の設定(「**設定**」J-32)で“する”に設定している場合は☆印での切り替わりとなります。

- **バナー表示のときは**
：チャンネル名や番組名など、番組の情報を表示します。

(例)

バナー表示



- **小表示のときは**
：小さい情報の表示となります。(時刻、チャンネル番号、放送局のロゴマークを表示します。)



小表示(例)

- **時計表示のときは**
：時刻のみ表示します。

11:50

- **何も表示しないときは**
：バナー表示は表示されません。

アドバイス

- バナー小表示につきましては「**設定**」「**バナー表示について**」J-2も参照ください。
- 選局時は、設定にかかわらずバナー表示(大表示)を約7秒間表示します。

〔字幕表示切替〕

映像は多シ多

〔バナー表示設定〕

設定をする(3)

郵便番号設定

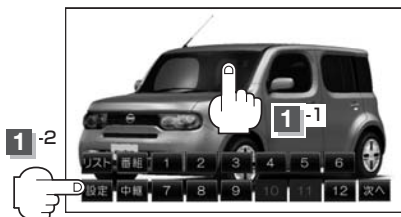
郵便番号を設定することによって、地域特有のサービス情報やドライブ先の情報を知りたいときに便利です。

「データ放送を利用する」J-49

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定**をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 **システム設定**をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



- 3 **郵便番号設定**をタッチする。

：郵便番号設定画面が表示されます。

システム設定画面



- 4 **0**～**9**(10キー)をタッチして郵便番号を入力し、**決定**を2回タッチする。

：システム設定画面に戻ります。

※天気予報などデータ放送の内容によっては、前3ケタの入力のみで利用できる場合もあります。

郵便番号設定画面



- 5 **戻る**をタッチすると受信画面に戻る。

文字スーパーを切り替える

視聴者にお知らせしたい情報(臨時ニュースなど)を受信したとき、番組放送中の画面に表示するかどうかの設定をすることができます。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定**をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 **システム設定**をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



- 3 **表示設定**をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

システム設定画面



- 4 表示方法(**第1言語**、**第2言語**、**表示しない**)を選択する。

■ 文字スーパーを表示させる場合

第1言語 または **第2言語** をタッチする。

：選択した言語で文字スーパーが表示されます。

■ 文字スーパーを表示させない場合

表示しない をタッチする。

：文字スーパーは表示されません。

表示設定画面



- 5 設定を終えるには、**戻る**をタッチして表示させたい画面まで戻る。

👉 アドバイス

- 工場出荷時は**第1言語**に設定されています。
- 番組によっては文字スーパー表示設定が働かないものもあります。
- 文字スーパーは12セグのみのサービスです。
- 文字スーパーは字幕サービスとは別のサービスです。[🔧]「**字幕表示を切り替える**」J-26

設定をする(4)

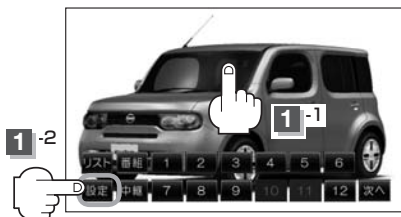
チャンネル表示設定

バーナー表示に表示されるチャンネル番号の表示を変えることができます。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定**をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 **システム設定**をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



- 3 **表示設定**をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

システム設定画面



4

チャンネル表示の設定をする。

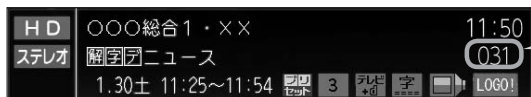
表示設定画面(例)



■ サービスチャンネルを表示させる場合

① サービスch をタッチする。

バーナー表示(例)



チャンネル番号
031 (サービスチャンネル表示)

: 3ケタの数字でチャンネル番号が表示されます。

※初期状態はサービスチャンネルの表示で設定されています。

■ 物理チャンネルの番号を表示させる場合

① 物理ch をタッチする。

バーナー表示(例)



チャンネル番号
29ch (物理チャンネル表示)

: 2ケタの数字(13~62ch)でチャンネル番号が表示されます。

5

設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示させたい画面まで戻る。

設定をする(5)

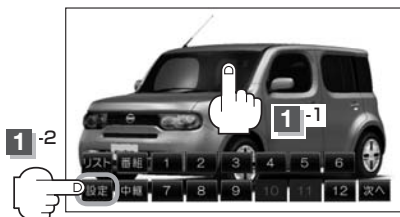
時計表示設定

画面上に常に時計を表示させるかどうかの設定をすることができます。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定**をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 **システム設定**をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



- 3 **表示設定**をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

システム設定画面



- 4 時計表示をするかどうかの設定をする。

■ 時計を表示させる場合

- ① **する**をタッチする。

：常に時計を表示します。

■ 時計を表示させない場合

- ① **しない**をタッチする。

：時計は表示されません。

※時計表示をしない設定にしても画面を操作してバナーを表示した場合は時計も表示されます。

表示設定画面



設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示させたい画面まで戻る。



アドバイス

工場出荷時は **しない** に設定されています。

設定をする(6)

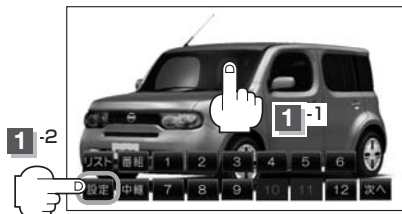
自動切替(ワンセグ・12セグ・切替なし)の設定をする

お車の受信状況によって優先的に受信するモードを自動でワンセグ・12セグと切り替えることができます。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定** をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 **システム設定** をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



- 3 **各種設定** をタッチする。

：各種設定画面が表示されます。

システム設定画面





■ **ワンセグ優先** をタッチした場合

：受信状態が悪くなった場合、早々にワンセグに切り替えます。

※放送局によってワンセグ放送をしていない場合があります。

その場合はワンセグ受信モードには切り替わりません。

■ **12セグ優先** をタッチした場合

：受信状態が悪くなくても、できるだけ12セグを優先して受信します。

■ **なし** をタッチした場合

：ワンセグと12セグの自動切替を行ないません。

選択しているセグメント(12セグまたはワンセグ)のままとなります。

👉 アドバイス

- セグメントは操作ボタン2の **受信モード** をタッチして切り替えます。(J-5)
※ワンセグ固定受信、12セグ固定受信と、状況によってワンセグと12セグを切り替える自動切替の中から選択できます。(自動切替は上記設定で **なし** を選択している場合は表示されません。)
- 障害物などの影響により放送エリア内でも(ワンセグ/12セグともに)受信できない場合があります。
- ワンセグと12セグでは、放送内容が異なる場合があります。
- デジタルメニューから設定するここでの設定は、受信モードを設定するのみで現在の受信モードを変更するわけではありません。現在の受信モードを変更したい場合は操作ボタン2(J-5)の **受信モード** をタッチして行なってください。
- 工場出荷時は12セグ優先に設定されています。

設定をする(7)

サービスの設定をする

独立データサービス(Gガイドなど)を選局するかどうかの設定をすることができます。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定**をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 **システム設定**をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



- 3 **各種設定**をタッチする。

：各種設定画面が表示されます。

システム設定画面



4

サービスの設定をする。

各種設定画面



■ テレビ／データ をタッチした場合

：テレビサービスと独立データサービスの両方を選局します。

■ テレビ をタッチした場合

：テレビサービスのみ選局します。

※独立データサービスがあった場合、とばして選局します。

5

設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示させたい画面まで戻る。



アドバイス

- **テレビ** に設定した場合、番組表もテレビサービスのみ表示されます。
- データサービスは12セグの場合です。

設定をする(8)

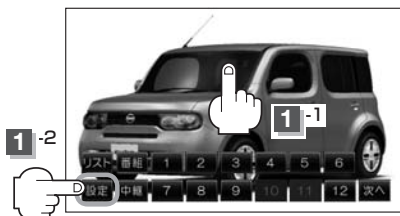
中継局と系列局サーチの自動／手動の設定をする

受信状態が悪くなった場合に自動で他の中継局／系列局を探すか、手動で探すかを設定することができます。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定**をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 **システム設定**をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



- 3 **各種設定**をタッチする。

：各種設定画面が表示されます。

システム設定画面



4

自動／手動の設定をする。

各種設定画面



■ 自動 をタッチした場合

：自動で中継局と系列局を探します。

※受信していた放送局に受信可能な中継局、または現在地の視聴エリアに同じ系列に属する系列局がある場合、受信可能となるまでサーチし続けます。

■ 手動 をタッチした場合

：放送局が受信できなくなった場合は、中継局を探すことをうながすメッセージが表示されます。

Ⓔ 「中継局を探す」 J-13

5

設定を終えるには、戻る をタッチして表示させたい画面まで戻る。

〔中継局と系列局サーチの自動／手動の設定〕

映像
は
TV
で
見
る

設定をする(9)

アンテナ電源の設定をする

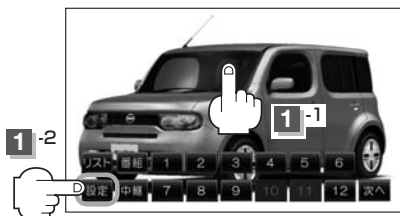
アンテナの電源設定を変更することができますが通常は **電源 入** に設定してください。

電源 切 に設定すると正常に受信できません。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定** をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 **システム設定** をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



- 3 **アンテナ電源** をタッチする。

：アンテナ電源設定画面が表示されます。

システム設定画面



- 4 **電源 入** をタッチする。

アンテナ電源設定画面



👉 アドバイス

アンテナ端子やアンテナコードをショートさせた場合やアンテナの故障等で過電流を検出すると自動的に **電源 切** に設定されます。

※ **電源 入** に設定できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示させたい画面まで戻る。

設定をする(10)

受信可能なチャンネルと受信レベルを確認し、受信する

- 1** 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定** をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2** **システム設定** をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



- 3** **受信レベル確認** をタッチする。

：受信レベル確認画面が表示されます。

システム設定画面



- 4** **ch-** / **ch+** をタッチする。

：タッチするたびに1チャンネルずつ変わります。
13～62chの中から確認したいチャンネルを選択してください。

※チャンネルを変更するとチャンネルにあった周波数が表示されます。

受信レベル確認画面(例)



チャンネル表示 周波数表示

5

決定 をタッチする。

：チャンネル(周波数)を確定し、レベルを確認することができます。また、確定したチャンネル(周波数)の放送局が存在すれば、その放送局を受信することができます。(放送局が存在しない場合は受信できなくなります。)



6

設定を終えるには、戻る をタッチして表示させたい画面まで戻る。



アドバイス

受信レベル確認画面のとき本機の受信状態を(バーの長さや数値にて)確認することができます。

受信レベル確認画面(例)



MAXを100とし、100に近い程
受信状態は安定しています。

設定をする(11)

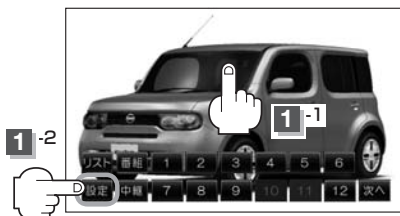
B-CASカード(ICカード)のテストをする

B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってからB-CASカードテスト(ICカードテスト)を行なってください。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定**をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 **システム設定**をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



- 3 **B-CASテスト**をタッチする。

：B-CASカードテスト画面が表示されます。

システム設定画面



4

テスト実行 をタッチする。



カード情報 をタッチするとB-CASカードの情報を表示することができます。



：テストが実行され、正常に動作する状態であれば“正常です。”と表示されます。

5

設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示させたい画面まで戻る。

設定をする(12)

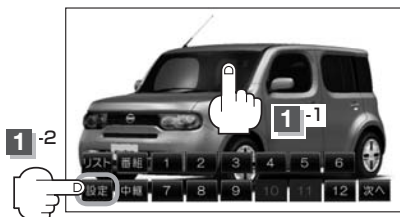
放送局からの情報を見る

放送局からのお知らせメールを見ることができます。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定**をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 **システム設定**をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



- 3 **システム情報**をタッチする。

：システム情報画面が表示されます。

システム設定画面



- 4 **受信情報確認**をタッチする。

：情報一覧画面が表示されます。

※お知らせメールがない場合 **受信情報確認** は
選択できません

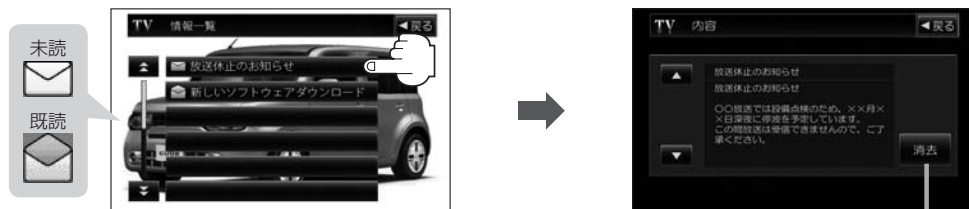
システム情報画面(例)



5

確認したいメールをタッチする。

：選択したメールの内容が表示されます。



※次ページがある場合、**▲**／**▼**、**▲**／**▼** タッチで戻り／送り表示することができます。

消去 をタッチすると選択中のメールを消去することができます。

6

設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示させたい画面まで戻る。

👉 アドバイス

- 本機で受信できる情報(お知らせメール)は16件までです。
- メールにはトラブルを知らせるものなどがあります。
- B-CASカードが挿入されていないと、メールを受信できない場合があります。

設定をする(13)

設定を初期化する

デジタルメニューで変更した各種設定内容を初期化することができます。

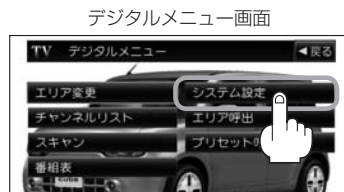
- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**設定**をタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。



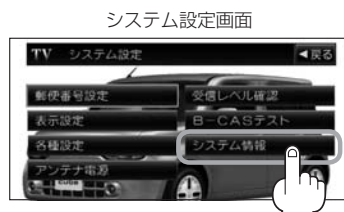
- 2 **システム設定**をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。



- 3 **システム情報**をタッチする。

：システム情報画面が表示されます。



- 4 **メモリ初期化**をタッチする。

：初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチすると設定内容を初期化します。



- 5 初期化が終わったら、車のキースイッチを「OFF」にし、電源を切る。

※他の操作をする場合は10秒過ぎてからキースイッチを「ON」にし、電源を入れてください。

アドバイス

他人に譲渡または処分などされる際は、**メモリ初期化**を行ない、お客様が設定された内容や情報などを必ず消去してください。

注意

- 初期化中は車のキースイッチを変更しないでください。
故障の原因となります。
- 初期化を行なうと設定やデータは消去されます。

データ放送を利用する(1)

HS310D-A
HS310D-W

データ放送は12セグのみ対応しています。

地上デジタルテレビ放送では、映像や音声によるテレビ放送のほかに、便利な情報をお知らせするデータ放送があります。

※データ放送を利用するにはあらかじめ郵便番号を設定しておく必要があります。

「**郵便番号設定**」J-28

●データ放送には番組付加型と独立型があります。

番組付加型データ放送…天気やニュースなど番組に関連しない情報や、出演者など番組に関連する情報などを提供

独立型データ放送………データのみを専門に放送

1

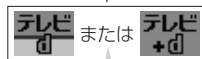
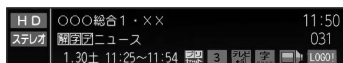
J-16の手順にしたがって、番組付加型データ放送または独立型データ放送の放送局を選局する。

2

データ放送を見る。

※バーナー表示に“**テレビ**”または“**テレビ+d**”と表示されます。

バーナー表示



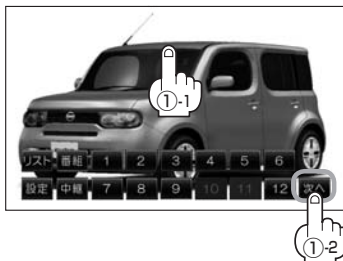
放送局の送信データによってはアイコンが表示されない場合でもデータ放送が放送されている場合があります。

■ 番組付加型データ放送を見る場合

- ① 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**次へ**をタッチする。

：操作ボタン2が表示されます。

操作ボタン1 (例)



- ② **d** をタッチする。

：データ放送画面が表示されます。

操作ボタン2



〔設定を初期化する〕

映像
12
T
V

〔データ放送を利用〕

データ放送を利用する(2)

③ **色ボタン** をタッチする。

データ放送画面(例)



※ボタンが消えた場合はJ-49
手順①にしたがって操作し、表示
させてください。

④ 色ボタンを使って見たい項目を 選択し、**決定** をタッチする。

データ放送画面(例)



👉 アドバイス

- 番組により **青** / **赤** / **緑** / **黄** (カラーキー) を使った画面や、数字入力画面が表示されます。画面の指示にしたがって、**青** / **赤** / **緑** / **黄** (カラーキー) / **0** ~ **9** (10キー) (J-7) をタッチして項目を選択してください。「ピッ」と確認音が出ることもあります。
- 色ボタンを使用しなくてもデータ放送画面に表示される各項目を直接タッチして選択できる場合もあります。**前へ** をタッチすると1つ前の操作ボタンを表示します。
- 操作ボタンを移動させたいときは **移動** をタッチしてください。(上下に移動します。)
- 受信する放送局によっては、表示するまでに時間がかかる場合があります。その間に **d** を数回タッチすると、データ放送画面が表示されない場合があります。

⑤ データ放送を終了するには、

d をタッチする。

データ放送画面(例)



：受信画面に戻ります。

※色ボタンを消すには **ボタン消** を
タッチしてください。

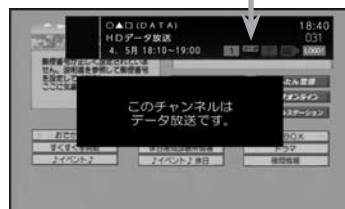
👉 アドバイス

- 表示が **“テレビ”** のときは、天気予報など番組とは直接関連しないデータ放送です。
- 表示が **“テレビ+d”** のときは、出演者や選手の情報など番組内容に関連するデータ放送です。
- 放送電波からデータを取得している間は“データ取得中”と表示されます。“dボタンを押してください”と表示される番組もあります。
- 受信時に“dボタンを押してください”と表示される番組では、**d** をタッチしたときにデータ放送のチャンネルに移り、チャンネル番号が変わる場合があります。
- データ放送画面の項目を選んだときに別のチャンネルに移り、チャンネル番号が変わる場合があります。
- d** をタッチしなくても自動でデータ放送画面が表示される場合もあります。
- 画面の操作ボタンの表示が消えた場合は、再度画面をタッチし **次へ** をタッチし操作ボタン2を使用して色ボタンの表示や **d** タッチでデータ放送の終了をしてください。

■ 独立型データ放送を見る場合

独立型データ放送では受信後のバーナー表示に
“データ”と表示されます。

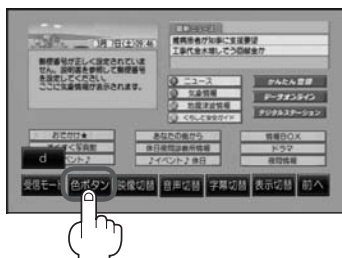
データ放送画面(例)



- ① J-49手順①にしたがって操作し、
②のとき **色ボタン** をタッチする。

- ② 画面の色ボタンを使って見たい項目を選択し、**決定** をタッチする。

操作ボタン2



👉 アドバイス

- 選局した後、データが取得されると画面が表示されます。
- 音声が出る番組や動画が表示される番組があります。
- 独立型データ放送の画面は、番組付加型データ放送と同じように **青** / **赤** / **緑** / **黄** (カラーキー) を使った画面(手順は上記参照)、数字入力画面が表示されます。画面の指示にしたがって、カラーキー **青** / **赤** / **緑** / **黄** (カラーキー) や **0** ~ **9** (10キー) (**12** J-7) をタッチして項目を選択してください。
- データ放送の操作は番組によって異なります。操作のしかたは画面の指示にしたがってください。操作方法がわからない場合は、それぞれの放送局へお問い合わせください。

リレーサービスの番組を見る

HS310D-A
HS310D-W

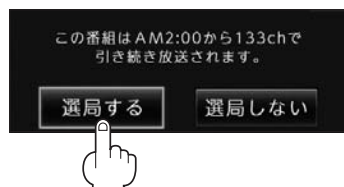
リレーサービスとは、番組の内容が予定の終了時間になっても終わらない場合に別のチャンネルで番組の続きを放送するサービスです。

※リレーサービスがある場合に、画面にメッセージが表示されます。

1

選局する をタッチする。

：チャンネルを選局し、受信画面が表示されます。



アドバイス

番組の続きを見ない場合は、**選局しない** をタッチしてください。

臨時サービスの番組を見る

HS310D-A
HS310D-W

放送中の番組に関連した臨時放送を別のチャンネルで放送する場合があります。

臨時放送が始まると、画面に“〇〇〇chで臨時サービスが放送されています。”と表示されます。

〇〇〇chで臨時サービスが
放送されています。

1

⏮ ⏭ / ⏪ ⏩ (選局)を押して選局する。



1 ⏮ ⏭ ボタン(選局)



1 ⏮ ⏭ ボタン(選局)

■ 臨時放送が終了した場合

：臨時放送が終了すると、画面に“臨時サービスが終了しましたので前のチャンネルを選局しました。”と表示され、臨時放送に変える前のチャンネルに自動で戻ります。

👉 アドバイス

臨時サービスは12セグのみのサービスです。

「リレーサービス」

映像
12セグ
TV

「臨時サービス」

災害など、緊急な出来事が発生した場合に視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。

- 「**現在地設定**」をしてください。

緊急放送は地域別に異なることがありますので、本機の購入・設置時に現在地設定(地方／県域の設定)をしておいてください。設定しておかないと正しい緊急放送が受信できません。

☞「視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする」J-12

受信中に緊急放送が始まると

緊急放送が始まると、画面に“緊急放送が始まりました。”と表示され、自動で緊急放送に切り替わります。

緊急放送が始まりました。

■ 緊急放送が終了した場合

：緊急放送が終了すると、画面に“緊急放送が終了しましたので前のチャンネルを選局します。”と表示され、緊急放送前のチャンネルに自動で戻ります。

👉 アドバイス

緊急放送は、地上デジタルテレビ放送を受信中のときのみ見ることができます。TVモード以外のモードを選択しているときや、車のキースイッチをOFFにしているときは緊急放送は受信できません。

画面にメッセージとエラーコード〔Exxx〕が表示された場合は以下の原因が考えられます。

メッセージ	エラーコード	本機の動作および処置
アンテナ接続が異常のためアンテナ電源を切にしました。接続をもう一度確認してください。	〔E209〕	アンテナ線がショートしたとき。 アンテナ線を確認してください。
信号が受信できません。	〔E202〕	アンテナ線が外れているとき。 アンテナ線を確認してください。 受信状態が悪く、番組を提示できないとき。 受信できる場所に移動してください。
現在放送されていません。	〔E203〕	放送休止中のとき。 (PAT / PMT が取得できず) 視聴できるチャンネルを選択してください。
放送チャンネルではないため、視聴できません。	〔E200〕	非放送サービスを受信 (NIT) したとき。 視聴できるチャンネルを選択してください。
データが受信できません。	〔E400〕	データ放送のBML ドキュメントが取得できないとき。 視聴できるチャンネルを選択してください。
この受信機ではデータを表示できません。	〔E401〕	データ放送のBML エンジンが、取得したBML ドキュメントのバージョンをサポートしていないとき。 視聴できるチャンネルを選択してください。
データの表示に失敗しました。	〔E402〕	データ放送のコンテンツを表示中に、実行エラーがおこったとき。 もう一度やりなおしてください。
このチャンネルは存在しません。	〔E204〕	10 キー選局において、存在しないチャンネル番号を入力したとき。 ※受信チャンネルは現在のチャンネルのままとなります。 存在するチャンネルを入力してください。
この受信機では、このチャンネルは受信できません。	〔E210〕	10 キー選局において、未対応チャンネルのチャンネル番号を入力したとき。 ※受信チャンネルは現在のチャンネルのままとなります。 対応しているチャンネルを入力してください。

地上デジタルテレビ放送について



- 地上デジタルテレビ放送は、現行のアナログ(VHF/UHF)テレビ放送がデジタル化された(UHF帯の電波を使って行なう)放送で、2003年12月から関東・中京・近畿の三大広域圏の一部で開始された放送です。
※アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。
- お車の走行地域(ご利用の地域)で放送が開始されている必要があります。県域(都道府県)を選択して現在地の設定をしてください。[「視聴エリアの変更(地方/県域の設定)をする」] J-12
- 地上デジタルテレビ放送は大きく分けて3種類のサービスがあります。
 - ・ テレビ放送……従来からのテレビ放送
 - ・ ラジオ放送……音声を主とした放送
 - ・ データ放送……現在地周辺の生活情報やクイズ・ニュース・天気予報などの放送※本機ではテレビ放送とデータ放送のサービスを受けることができます。
(ラジオ放送には対応しておりません。)
- 一般的にデジタルテレビ放送はアナログテレビ放送に比べて数秒程度音声・映像が遅れます。(時報等も同様に遅れます。)
- 受信モードをお車の状況にあわせて切り替えることで受信状態を安定させることができます。
※自動でワンセグ・12セグの切り替えを行なうか、行なわないかは、設定により変更することができます。
[「自動切替(ワンセグ・12セグ・切替なし)の設定をする」] J-34
- B-CASカードを挿入しないと地上デジタルテレビ放送は映りません。
[「B-CASカードについて」] J-58 / [「B-CASカードを入れる/取り出す」] J-59
- 地上デジタルテレビ放送のサービスのひとつとして、「ワンセグ」があります。
 - ・ 日本の地上デジタルテレビ放送は、約6MHzの帯域を13個のセグメントに分けて放送する仕組みですが、そのうち12セグメントを使って高画質・高音質の放送を行なっています。ワンセグ放送は、残り1セグメントを使って携帯や移動体向けに放送するサービスです。
 - ※地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、地上アナログテレビ放送と同様のUHF帯の電波を使用して放送されています。12セグに比べると画質や音質は劣りますが、受信エリアは12セグよりも広く、送信局から離れた場所でも安定して受信できる可能性が高くなります。
 - ・ 地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、2006年4月1日より東名阪およびその他一部地域より順次開始されている放送サービスです。「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人 デジタル放送推進協会 <http://www.dpa.or.jp/>

アドバイス

HS310-A / HS310-Wの場合、12セグは受信できません。ワンセグ([K-1])のみとなります。

地上デジタルテレビ放送の番組受信について

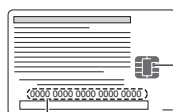
- 地上デジタルテレビ放送では受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音かとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用デジタルチューナーに比べて受信エリアが狭くなります。また、車の周辺の環境などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など(パソコンや携帯電話など)を車内で使用したり、本機や地上デジタルテレビ放送用アンテナやアンテナコードに近づけると、映像にブロックノイズが出たり、音かとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなる場合があります。それらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
- 電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの放電機器の近くで受信すると、映像・音声が乱れたり雑音が入る場合があります。
- 地域、天候により電波・受信状況が変わる場合があります。
- 障害物などの影響により放送エリアでも受信できない場合があります。
- 車の走行速度によっては映像・音声が乱れたり、受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周囲の車の動き等により受信状態が悪くなり、映像・音声が乱れる場合があります。
- 受信状態が弱い場合、パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコン、ファンなどの車両電装品を作動させると映像にブロックノイズがでたり、音かとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。

以下の点にご注意ください。

- 本機はARIB(電波産業会)規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アンセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
- 本機は、ロヴィコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はロヴィコーポレーションの許諾が必要であり、ロヴィコーポレーションの許可なしでは、一般家庭または他のかざられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。
- お知らせメールなどの地上デジタルテレビ放送に関する情報は、本機に記憶されます。万一、本機の故障、不具合によって、これらの情報が消失した場合でも補償はできません。

B-CASカードについて

B-CASカード



IC (集積回路)

ID番号

契約内容などを管理するための大切な番号です。
お問い合わせの際にも必要です。

B-CASカードは地上デジタルテレビ放送(12セグ)を受信するうえで必ず必要なカードです。

※本機に付属のB-CASカードには1枚ごとに異なる番号(ID番号)が付与されています。

ID番号は大切な番号です。(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターへの問い合わせの際にも必要となりますので、ご確認のうえ控えておいてください。

- 地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、コピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。
- B-CASカード取り扱い上の留意点
 - ・ 折り曲げたり、変形させない。
 - ・ 上に重いものを置いたり踏みつけたりしない。
 - ・ 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
 - ・ IC (集積回路) 部には手をふれない。
 - ・ 分解加工は行なわない。
 - ・ カード挿入口に正しく挿入する。[図]「**B-CASカードを入れる／取り出す**」J-59
 - ・ ご使用中にB-CASカードの抜き差しはしない。
※地上デジタルテレビ放送が視聴できなくなる場合があります。
 - ・ 付属のB-CASカードの所有権は、(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズにあり、無断で譲渡できない。
 - ・ 付属のB-CASカードを使用して、BS デジタル放送や110度CSデジタル放送等の有料放送の視聴契約をすることはできない。
 - ・ B-CASカードの取り扱いの詳細につきましては、B-CASカードの台紙に記載されている説明をご覧ください。
 - ・ 破損・紛失などされた場合は、お客様より(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターへお問い合わせください。カードの再発行には手数料がかかります。
 - ・ 本機の修理を依頼されるときは、本機よりB-CASカードを抜いてお客様が保管してください。

B-CASカードに関するお問い合わせ先について

付属のB-CASカードにつきましてご不明な点は、下記のB-CASカスタマーセンターへお問い合わせください。

(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター

電話番号 0570-000-250 受付時間 10:00～20:00(年中無休)

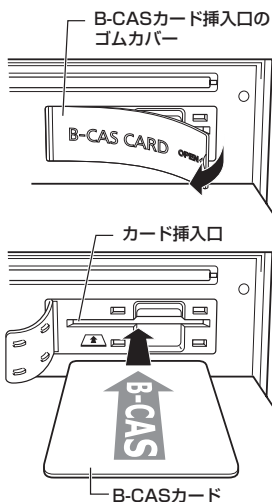
※電話番号はお間違えないようお願いいたします。

※携帯電話、PHSなどの移動体通信機器および各種LCRや交換機の設定によってはかからない場合があります。

- B-CASカードの台紙に記載されている「ピーキャス(B-CAS)カード使用許諾契約約款」は、よくお読みになった上、「取扱説明書」「取付要領書」「保証書」とともに大切に保管してください。
- 放送局などへのお問い合わせで、B-CASカードのID(識別)番号の告知が必要になる場合があります。お客さまのB-CASカードのID番号は控えておいてください。

B-CASカードを入れる／取り出す

■ B-CASカードを入れる場合



① 車のキースイッチを「OFF」にし、電源を切る。

② (OPEN)を押す。

：ディスプレイが開きます。

③ B-CASカード挿入口のゴムカバーを開ける。

④ カード挿入口にB-CASカードを挿入する。

※本機のイラストの↑とB-CASカードの↑(イラスト)を上にし、矢印方向に奥まで挿入してください。

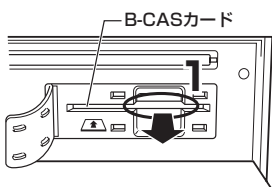
⑤ B-CASカード挿入口のゴムカバーを閉める。

※カバーはしっかりと閉めてください。正しく閉まっていない場合カードの破損や作動不良の原因となります。

⑥ (OPEN)を押す。

：ディスプレイが閉じます。

■ B-CASカードを取り出す場合



① 上記手順①～③にしたがって操作し、カード挿入口の1の部分から少し出ているB-CASカードを持って矢印方向に引き抜く。

② (OPEN)を押す。

：ディスプレイが閉じます。

👉 アドバイス



- B-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。
 - カード挿入口にB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
 - 車のキースイッチ「ON」または「ACC」の状態でカードを抜き差ししないでください。
- ※上記注意事項を守らなかった場合、視聴できなくなったり故障や破損の原因となります。

- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとB-CASカードは機能しません。
- B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上待ってからB-CASカードテスト(ICカードテスト)を行なってください。 「(B-CASカード(ICカード)のテストをする)」J-44

